

MAGAZIN | NEWS

09.08.2021

安定して、高性能で、ユーザーフレンドリー：モーリフレックス社、初のMIRAFLEX II (“ミラフレックス”II)で大幅な品質改善を達成

モーリフレックス社は、新しいフレキソ印刷機を探る際に考えていました。高品質印刷機械への投資は報われるものだろうか？と。3年後、答えは明らかになりました：はいその通りでした！

インド洋南西部にある、パラダイスリゾートとして知られる島モーリシャスは、モーリフレックス・フレキソプリンティング&パッケージング社の本拠地です。同社はモーリシャスを代表するパッケージコンバーターであり、2012年の設立以来急速に発展してきました。現在、年間150~200トンのフィルムを印刷しています。一般的なPEフィルムは、モーリフレックス自体によってフィルム成膜されています。



モーリシャスの工場でMIRAFLEXII M 8の検収作業中の、モーリフレックス社およびW&H社チーム。

若い会社の素晴らしい投資決定

設立以来の短期間の成長に後押しされ、2017年モーリフレックス社は新しい8色のCI型フレキソ印刷機を探していました。若い会社にとって、これは莫大な投資決定を伴うものでした。価格の他に、品質やサプライヤーの専門知識などの点も重要なものでした。ウィンドミュラー&ヘルシャー（以降W&H）社はこの選定過程で、豊富な経験と集中的に行うコンサルティングにより高得点を挙げました。「話し合いとその後の設置により、両社の間に高いレベルの相互信頼が構築されました。」と、W&Hのアフリカ地域セールスマネージャーであるアンドレアス・ウォブカー氏は述べています。W&Hのプロダクトマネージャーであるウルリッヒ・ハルテ氏は、次のように述べています。「モーリフレックスは、W&H社の数百台に渡る“ミラフレックス”印刷機の設計・設置の豊富な経験により、（パッケージビジネスにおける）高いレベルの信頼を構築することが出来ました。」

2018年8月、モーリフレックスは“ミラフレックス”IIの設置・調整を完了しました。当初の間W&H組立チームは現場に滞在、モーリフレックス社の印刷チームのトレーニングを行いました。半年後、印刷オペレーター全員が明らかにこの新しい印刷機を気に入ってくれています。

より簡単で迅速な段取り替え

モーリフレックス社のゼネラルマネージャーであるアヌップ・チャターベディ氏は、「私共にとって、“ミラフレックス II”は明らかに、市場で得られる最高のCI型フレキシ印刷機です。」と、強調しています。「この印刷機は他のマシンよりも安定していて、効率的で、ユーザーフレンドリーです。段取り替えはより簡単かつ迅速になり、無駄が少なくなりました。」オペレーターは、“ミラフレックス II”により以前に比べ約70%速く段取り替えを実行できます。材料とインクのロスも、他の印刷機に比べ大幅に削減されています。

軟包装パッケージの幅広いポートフォリオ

一般的な販売パッケージ、シュリンクフィルム、ラミネートパッケージ、産業用パッケージなど、全てのタイプの軟包装パッケージはフレキシ印刷技術を使用して印刷されます。90%のパッケージ製品は、インド洋地域と南アフリカ地域に輸出されています。“ミラフレックス II”では、2シフトで全ての生産を行っています。モーリフレックス社はマシンのパフォーマンスを可能な限り長く維持する観点より、定期的なメンテナンスも行っています。

顧客層を広げる品質のリープ（跳躍）的なステップアップ

「“ミラフレックス”IIでの2年以上の生産における実際の経験から、私たちの決定が正しかった事がわかりました。」と、オーナーであるアライン・ファン・ワーレンベケ氏は前向きな結論を述べています。「更に素晴らしい事に、私共のお客様は、“ミラフレックス”IIが「質の高い投資」である事もしっかりと理解頂いており、この事が弊社の新規顧客の獲得にも役立っています。」とも述べています。

この実績に基づいて、パートナーであるモーリフレックス社とW&Hの間に、協力をさらに推進する点が指摘されています。アンドレアス・ウォブカー氏は次のように述べています。「モーリシャス島への“ミラフレックス”の設置は、アフリカ南部と東部でのフレキシ印刷市場の成長と、W&H社のトップクラスの機械設備に対する地域の主要コンバーターの関心の高まりを反映した、非常に前向きな成功例となっています。」



CI型フレキシ印刷機
MIRAFLX II

W&H社の“ミラフレックス II”は、全ての軟包装用途に対応できるように設計されており、最も生産性が高く、信頼性の高い印刷物の作成を実現します。

- 優れた印刷デッキ構造と、乾燥能力と良好な原反ハンドリング性。
- 迅速かつ、廃棄物の発生量が少なく、短時間での立ち上げ、ジョブチェンジを実現する、統合されたモジュール群
- 欠陥検出機能を含む、工程の自動化の為にフル統合された“ビジョン”システム
- お客様の求める多様な機械構成を実現する、豊富なオプション群



私共のお客様
モーリフレックス社

モーリフレックス（フレキシ印刷&パッケージ）社は、2012年1月に設立され、2013年1月から操業を開始した軟包装コンバーターです。ラ・トゥア・ケーニッヒのポインテ・アウックス・サブレスにある、SLDC工業地帯に位置するこの工場は、9500㎡の敷地面積と約3000㎡の生産スペースを持っています。同社は当初、様々な軟包装フィルム機材に、可能な限り最高のフレキシ印刷を施すために設立されました。しかしながら、一旦生産を開始すると、小袋、ポーチ、バッグなどの完成品に対する顧客からの差し迫った要請により、パッケージ製品に対応するために追加機器への追加投資を行いました。モーリフレックス社は現在、次のような様々なサービスや製品を提供しています。

- 社内プリプレス、デザインサービス、印刷版
- 表面印刷ラッパー
- 様々な基材とのラミネート
- あらゆる種類の商品に対応する、様々な種類のバッグ、小袋、ポーチ
- 紙および感圧ラベル、紙袋
- シュリンクスリーブ包装